

# 2013年3月期 決算説明

2013年5月15日

このプレゼンテーション資料には、2013年5月15日現在の経営陣の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。経済情勢などに関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。  
なお、数値は表示単位未満四捨五入で表示しています。



# 建設受注高（単体）

(単位:億円)	11/3期	12/3期	13/3期 計画	13/3期		14/3期 計画
	実績	実績		実績	前期比 増減率	
<b>土木受注</b>	<b>443</b>	<b>621</b>	<b>600</b>	<b>603</b>	<b>-2.9%</b>	<b>0.5%</b>
－国内官庁	299	449	450	469	4.4%	4.2%
－国内民間	106	165	140	118	-28.3%	-15.6%
－海外	38	7	10	16	132.8%	57.1%
<b>建築受注</b>	<b>589</b>	<b>374</b>	<b>365</b>	<b>464</b>	<b>23.9%</b>	<b>27.0%</b>
－国内官庁	105	69	55	110	59.3%	100.8%
－国内民間	438	279	265	309	10.8%	16.7%
－海外	47	26	45	44	69.9%	-2.6%
<b>建設受注計</b>	<b>1,033</b>	<b>995</b>	<b>965</b>	<b>1,066</b>	<b>7.2%</b>	<b>10.5%</b>
<b>建築リニューアル</b> (リニューアル比率)	<b>143</b> (24%)	<b>171</b> (46%)	<b>145</b> (40%)	<b>152</b> (33%)	<b>-11.4%</b>	<b>4.6%</b>

- 土木部門：国内官庁は総合評価主体の中央官庁案件の獲得等により計画比プラス4.2%  
国内民間は取組案件の発注期ズレにより計画比マイナス15.6%
- 建築部門：採算重視の方針を堅持しつつ、国内官庁・民間共に増加し、計画比プラス27%

# 連結比較損益計算書

(単位:億円)	11/3期	12/3期	13/3期	13/3期		14/3期
	実績	実績	計画	実績	前期比 増減率	計画比 増減率
売上高	1,159	1,056	1,140	1,119	5.9%	-1.9%
【参考】単体土木完工高	602	622	640	601	-3.4%	-6.1%
【参考】単体建築完工高	532	431	480	490	13.8%	2.1%
売上総利益(率)	29 2.5%	59 5.6%	61 5.4%	59 5.3%	-1.1%	-3.7%
【参考】単体土木完工利益	19 3.1%	46 7.4%	36 5.6%	41 6.8%	-10.8%	13.7%
【参考】単体建築完工利益	7 1.3%	9 2.2%	19 4.0%	11 2.3%	16.4%	-41.9%
一般管理費(率)	61 5.3%	46 4.4%	44 3.9%	45 4.0%	-2.3%	2.4%
営業利益(率)	-33 -2.8%	13 1.3%	17 1.5%	14 1.2%	3.1%	-19.2%
経常利益(率)	-45 -3.9%	5 0.5%	7 0.6%	6 0.5%	12.2%	-18.5%
当期純利益(率)	-73 -6.3%	3 0.3%	5 0.4%	4 0.4%	44.0%	-11.5%

- 売上高：建築部門は計画通りも、土木部門における大型震災関連工事の受注減額に伴う出来高減少等により、計画比マイナス1.9%
- 売上総利益：土木部門は設計変更獲得等による利益回復を実現するも、建築部門の労務費高騰等に伴うコスト増により、計画比マイナス3.7%
- 当期純利益：ほぼ計画通りの水準を確保

# 連結比較貸借対照表

(単位:億円)	11/3期		12/3期		13/3期		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	前期比増減
<b>資産</b>							
一現金・預金	73	8.0%	52	6.1%	120	12.5%	68
一受取手形・完成工事未収入金等	454	49.7%	458	54.1%	495	51.5%	37
一販売用不動産	12	1.3%	10	1.2%	10	1.1%	0
一未成工事支出金等	71	7.8%	55	6.5%	30	3.1%	-25
一その他流動資産	94	10.3%	63	7.4%	95	9.9%	32
一固定資産	209	22.9%	208	24.6%	211	22.0%	3
<b>資産合計</b>	<b>913</b>	100.0%	<b>847</b>	100.0%	<b>961</b>	100.0%	<b>114</b>
<b>負債</b>							
一支払手形・工事未払金等	356	39.0%	336	39.7%	420	43.7%	84
一短期借入金	173	19.0%	164	19.4%	171	17.8%	7
一未成工事受入金	64	7.0%	53	6.2%	62	6.5%	10
一その他債務	209	22.9%	181	21.4%	188	19.6%	7
<b>負債合計</b>	<b>803</b>	87.9%	<b>734</b>	86.6%	<b>841</b>	87.5%	<b>107</b>
<b>純資産</b>	<b>110</b>	12.1%	<b>113</b>	13.4%	<b>120</b>	12.5%	<b>7</b>
(自己資本比率)	12.1%		13.4%		12.5%		-0.9%

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)	11/3期	12/3期	13/3期	
	実績	実績	実績	前期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	-99	-5	65	70
- 営業利益 + 減価償却費	-27	19	19	-1
- 債権債務増減等	-64	-17	51	68
- 営業外収支等調整 ※小計以下	-8	-7	-5	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	-4	-7	-4	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	37	-10	7	16
計 (キャッシュ増減)	-66	-21	69	90
現金及び現金同等物の期末残高	71	50	119	69

■ 営業利益の確保、及び工事代金の回収促進等により、営業キャッシュ・フローは黒字転化

# 基盤事業の進捗

## 土木

### ①総合評価案件の対応状況

加算点順位率（目標値：72%）

決算期	11/3期	12/3期	13/3期
全体	70.4%	72.0%	75.3%
内、都市インフラ関連	62.2%	77.3%	82.2%

※加算点順位率とは、技術評価の水準を示す当社独自の指標であり入札結果を基に技術加算点が最も高かった会社から100%~0%の範囲で均等に配点したものを。

中期3カ年計画  
都市インフラ注力

### ②注力する都市インフラ関連工事の受注状況

工種	金額（億円）	シェア	計画シェア※
都市インフラ関連	376.5	62.5%	60.0%
その他	226.2	37.5%	40.0%
計	602.7	100.0%	100.0%

※官庁単独・スポンサーのみ

### ③震災復興工事の状況

（単位：億円）

区分	12/3期	13/3期		備考
	実績	計画	実績	
官庁	114	70	136	前年受注工事の減額21億円含
民間	93	50	14	取組案件の期ズレ
計	207	120	150	14/3期計画170億円

## 建築

### ①地域・分野別受注状況

（単位：億円）

13/3期	首都圏	首都圏以外	合計
新築	125	186	311
RN・トグル	55	97	152
計	180	283	464
前年実績	186	188	374

### ②トグル基数/外販状況

（基数）

	12/3期	13/3期	増減	14/3期
	実績	実績		計画
飛島本体	211	289	78	450
ECS外販	15	304	289	864
合計	226	593	367	1,314

### ③震災復興工事の状況

（単位：億円）

区分	12/3期	13/3期		備考
	実績	計画	実績	
東北	25	10	23	
首都圏	21	10	3	前年は大型商業施設の改修あり
計	46	20	26	14/3期計画30億円

# 新たな取組みの進捗

## 太陽光発電事業

「官民連携/PPP」によるスマートコミュニティ開発への展開

### ■南アルプス市「ふるさと愛」プロジェクト

【概要】市が所有、管理する公共施設の屋根部を借受け、小規模な太陽光発電を建設、その売電収入により投資を回収。一定期間、施設を運営し、投資回収・利益確保したのち、自治体へ譲渡。

➤2012年11月事業開始

### ■関連するEPC事業（施設愛称 「愛川ソーラーパーク “さんてらすTOBISHIMA”」）(単位：百万円)

名称	発注者	金額	工事場所
愛川メガソーラー事業 【概要】出力2,000Kw(600戸分) 当社JVスポンサー50%	神奈川県企業庁	609	神奈川県愛甲郡愛川町

➤2013年5月事業開始

## 高効率植物工場事業

地域活性のための「農業6次化」への提案

【概要】グランパ社と共同でドーム型高効率植物工場を開発

### ■受注実績（当社施工担当）

- ◆陸前高田市 329百万円（当社持分100%） ドーム8棟 8月竣工
- ◆南相馬市 44百万円（当社持分40%） ドーム2棟 3月竣工

➤2013年度 北杜市 ドーム40棟（予定）

## アスベスト溶融無害化処理事業

増加が見込まれるアスベスト処理に関するソリューション事業を展開

【概要】株最上クリンテックと共同でアスベスト溶融無害化処理技術及び減容化技術を開発

### ◆処理施設概要

飛散防止機能を備えた投入設備一体型溶融炉 処理能力=21.6 t/日

➤2013年4月事業開始



# 中期3カ年計画の進捗と当期事業計画

## 中期3ヶ年計画の進捗状況

2011年度

2012年度

2013年度

■ 損益分岐点改善  
抜本的構造改革

■ 基盤事業推進と  
復興事業対応

二期  
黒字化  
達成

■ 基盤事業の強化

■ 新たな取組へ  
足掛かりを構築

■ 基盤事業と復興事業  
の取組推進

継続的な利益創出

■ エンジニアリング事業  
の推進

独自領域の確立

## 2013年度重点方針

◇ 本格化する復興事業に優先して取組む

◇ 土木事業＝「都市インフラ事業」の取組強化

◇ 建築事業＝「民間顧客営業」の徹底

◇ 新規事業＝「環境・IT」 「防災・インフラ」分野で  
新たな事業領域展開

## 2014年3月期事業計画（単体）

（億円）

		2014.3期 計画値
受注高	土木	600
	建築	420
	開発	9
		1,029
売上高	土木	573
	建築	505
	開発	9
		1,087
売上利益	土木	37
	建築	21
	開発	2
		59
一般管理費		42
営業利益		17
営業外損益		▲ 10
経常利益		7
特別損益		▲ 1
法人税等		2
当期利益		5



# 2013年度事業戦略の基本方針

## 土木事業

- 復興事業を優先して取組み、「防災のトビシマ」を進化
- 都市インフラ再生・防災分野でのシェア維持・拡大
- 新たな発注形態への対応体制構築

## 建築事業

- 民間分野を重点的に取組み顧客営業の深化を図る
- 地域密着型による顧客情報の拡大と案件の早期選択による競争優位性の確保
- トグル・耐震補強技術の充実

## 海外事業

- ブルネイ・パキスタンでの安定的な受注確保と周辺国での政府ODA案件と日系企業案件に取組む
- 人材育成等による海外取組体制の強化

## インフラ事業

- 「環境・エネルギー」「防災・インフラリニューアル」分野で新たな事業領域を展開
- 企画から設計、調達、施工まで一体的に対応するEPC事業体制の構築